

居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導 運営規程

(事業の目的)

第1条 医療法人社団尚奏会 金沢ねいろクリニックが実施する居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の適正な運営を確保するために、人員及び管理運営に関する事項を定め、金沢ねいろクリニックの医師が、通院困難な要介護状態（介護予防居宅療養管理指導にあっては要支援状態）にある者（以下「要介護者等」という）の自宅を訪問して、適正な療養上の管理及び指導を提供することを目的とする。

(運営方針)

第2条 指定居宅療養管理指導の提供に当たって、要介護者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、通院が困難な要介護者に対して、その居宅を訪問して、心身の状況や環境などを把握し、それらを踏まえて療養上の管理及び指導を行うことにより、療養生活の質の向上を図る。

2 指定介護予防居宅療養管理指導の提供に当たって、要支援者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、通院が困難な要支援者に対して、その居宅を訪問して、その心身の状況、置かれている環境等を把握し、それらを踏まえて療養上の管理及び指導を行うことにより、要支援者の心身機能の維持回復を図り、もって要支援者の生活機能の維持又は向上を目指すものとする。

3 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の実施にあたっては、居宅介護支援事業者その他保険医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市町村、地域包括支援センター、居宅介護支援事業者とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

(事業所の名称等)

第3条 名称及び所在地は次のとおりとする。

- 1 名称 金沢ねいろクリニック
- 2 所在地 石川県金沢市三口新町3丁目6-27

(従業者の職種、員数、及び職務内容)

第4条 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導を行う職種、員数及び職務内容は次の通りとする。

- 1 管理者 1名（常勤兼務、医師と兼務）

管理者は従業者の管理及び居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の利用の申込みに係る調整、実施状況の把握その他の管理を一元的に行う。

- 2 従業者

医師 1名以上（常勤兼務）

看護職員 1名以上（常勤専務、非常勤専務含む）

従業者は、居宅を訪問し、医学的観点から居宅介護サービス計画の作成などに必要な情報提供を行うとともに、介護方法についての指導・助言や利用者・家族に対する療養上必要な事項

の指導、助言を行う。

（営業日及び営業時間）

第5条 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の営業日および営業時間は、次のとおりとする。

- 1 営業日 月曜日から金曜日。ただし、国民の祝日、12月29日から1月3日を除く。
- 2 営業時間 午前9時から午後5時。ただし、電話などにより、24時間連絡可能な体制をおく。

（居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の種類）

第6条 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の種類は、医師による指定居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導とする。

（利用料その他の費用の額）

第7条 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導を提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣が定めた介護報酬告示上の額とし、居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導が法定代理受領サービスに該当するときは、介護報酬告示上の額に各利用者の介護保険負担割合証に記載された負担割合を乗じた額とする。

2 上記以外の支払いを受ける場合は、あらかじめ利用者またはその家族に対して説明し、利用者の同意を得ることとする。

（通常の事業の実施地域）

第8条 通常の事業の実施地域は金沢市、野々市市、白山市とする。

（非常災害対策）

第9条 事業者は非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時の関係機関への通報及び連絡体制を整備し、それらを定期的に従業員に周知するとともに、定期的に避難、救出その他必要な訓練（夜間を指定した場合を含む。）を行うものとし、苦情・事故・非常災害等対応マニュアルに基づき対応する。

（苦情処理）

第10条 事業者は提供した事業に対する利用者からの苦情に迅速かつ適正に対応するため、苦情・事故・非常災害等対応マニュアルに基づき対応する。

相談苦情申立窓口	金沢ねいろクリニック
窓口担当者	院長 小川 尚彦
利用時間	月曜日から金曜日 午前9時から午後5時
連絡先	TEL 076-255-1721
	FAX 076-255-1760

（事故発生時の対応）

第11条 居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の事業者は、利用者に対する指定居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導の提供により事故が発生した場合は、市

町村、当該利用者の家族、当該利用者に係る地域包括支援センター、居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じ、苦情・事故・非常災害等対応マニュアルに基づき対応する。

（その他運営に関する留意事項）

第12条 事業所は、社会的使命を十分認識し、職員の資質向上を図るため定期的な研修の機会を設け、質の保証ができる業務体制を整備する。

2 職員は、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。

3 職員であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族等の秘密を保持させるため、職員でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、職員との雇用契約の内容に含むものとする。

4 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要事項は医療法人社団尚奏会と事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

附則

この規程は、令和7年4月1日から施行する。